

特別展 I

清方えがく、華やぐ舞台 —芝居絵を中心に—
令和6年4月19日(金)～5月22日(水)

Bright and Beautiful Stages: Kiyokata's *Shibai-e*
19 April — 22 May, 2024

鑄木清方は大の芝居好きで、その画業をととして歌舞伎や新派に取材した作品を多く残しています。華やかな衣裳や踊り、役者の表情など、一瞬の美しさをとらえた作品からは、舞台の見どころを熟知する芝居好きならではの視点がうかがえます。

挿絵の仕事をしていた頃は、演芸雑誌に数多くの挿絵やスケッチを描き、歌舞伎の合評に参加することもあった清方。彼にとり、芝居は最も楽しめる趣味であるとともに魅力的な題材でもありました。

本特別展では、「道成寺」や「野崎村」など、清方が好んだ演目を題材にした芝居絵を、演芸雑誌に寄せた挿絵などとともにご紹介します。



《鏡獅子》 昭和9年(1934) 木原文庫蔵

特別展 II

清方と二人の弟子 —門井掬水・西田青坡—
令和6年5月25日(土)～6月30日(日)

Kiyokata and Two Disciples: Kadoi Kikusui and Nishida Seiha
25 May — 30 June, 2024

鑄木清方のもとには、画風や人柄に惹かれ多くの入門希望者が集いました。弟子は一時五十余人にもものぼり、門下から現代でも名の知られる画家が何人も生まれました。

門井掬水と西田青坡は、清方の挿絵画家時代に入門した画家です。掬水は小学生の頃に、青坡は12歳を迎えた頃に弟子入りし、住み込みもするなど、共にもっとも近くで師風を学び、やがて独自の画境を切り開いていきました。

本特別展では、清方作品とともに掬水、青坡の明治から昭和の風俗を描いた作品をご紹介します。



《夏の女客》 昭和8年(1933) 茨城県近代美術館蔵

企画展 I

夏の日のきらめき
—清方一家の夏休み—

令和6年7月6日(土)～8月25日(日)
Happy Summer Days of Kiyokata's Family
6 July — 25 August, 2024

鑄木清方は夏を迎えると、家族や近い人たちと横浜・金沢にある別荘で過ごしていました。

本企画展では、海水浴や山路の散策など、夏のひと時を楽しむ清方一家の様子を、作品や絵日記でご紹介します。



《朝涼》 大正14年(1925) 当館蔵

夏休み親子鑑賞

会期中、小・中学生及び同伴者観覧無料

企画展 II

日本画ができるまで —鑄木清方の制作風景—
令和6年8月31日(土)～10月22日(火)

Creation of Japanese Style Paintings by Kiyokata
31 August — 22 October, 2024

古くから日本の生活文化とともに発展してきた日本画。日本画の素材が持つ独特の美しさ、味わい、そして清方の日本画制作の過程を様々な資料とともにご紹介します。



《桜もみち》 昭和7年(1932) 当館蔵

特別展 III

あふれる詩情と浪漫
—鑄木清方と中澤弘光—

令和6年10月26日(土)～12月1日(日)
Romanticism and Poetry: Kaburaki Kiyokata and Nakazawa Hiromitsu
26 October — 1 December, 2024

鑄木清方は、挿絵画家として活躍していた明治時代後期に日本画家への転身を図ります。西洋絵画の影響を受けつつ、浮世絵等の伝統的な日本美術の研究も重ね、やがて独自の画風の確立へと向かいます。そんな清方が一目を置いた同時代の画家の一人が、中澤弘光です。清方は、彼の挿絵や油絵の日本らしい詩情豊かな画風を高く評価していました。

本特別展では、同じ時代の空気を共有した二人の画家の作品と挿絵により、明治から大正、昭和にかけて描かれた日本の文化と風俗をご紹介します。



《秋宵》 明治36年(1903) 当館蔵

企画展 III

清方一家のお正月 —明治・東京の年末年始—
令和6年12月7日(土)～令和7年1月13日(月・祝)

Year-end and New Year Seasons of Kiyokata's Family
7 December, 2024 — 13 January, 2025

鑄木清方は正月を迎えると、初詣や新春芝居の観劇、弟子たちとの新年会など、家族や弟子たちと和やかに過ごしました。

本企画展では、新春の風景など年末年始を描いた作品や雑誌の附録などと、清方一家の年末年始の様子を書いた随筆や資料をご紹介します。



《餅むしろ》『文芸倶楽部』木版口絵 明治41年(1908) 当館蔵

企画展 IV

物語を描く —清方を魅了したヒロインたち—
令和7年1月18日(土)～2月24日(月・振)

Attractive Heroines Kiyokata Loved
18 January — 24 February, 2025

幼い頃から文学に親しんでいた鑄木清方は、中でも樋口一葉や尾崎紅葉、泉鏡花の文学を愛読し、たびたびその世界観や登場人物を作品の題材にしています。

本企画展では、『たけくらべ』の美登利や『金色夜叉』のお宮など、清方を魅了した物語のヒロインを描いた作品を中心にをご紹介します。



《一葉女史の墓》 明治35年(1902) 当館蔵

企画展 V

着物の美 —清方美人の着こなし—
令和7年3月1日(土)～4月13日(日)

Sophistication of Kimono in Kiyokata's *Bijin-ga*
1 March — 13 April, 2025

美人画の大家である鑄木清方は、江戸時代から明治、大正、昭和初期の女性の着物を数多く描きました。季節を先取りした色合いや、重ね着の色の組み合わせ、日本の伝統の文様など、洗練された女性たちの着こなしは、清方作品の見どころのひとつとなっています。

本企画展では、作品や挿絵に描いた女性たちの着物の美を、清方が意匠を手がけた着物とあわせてご紹介します。



《春装》『国民新聞』附録 大正6年(1917) 当館蔵

春休み親子鑑賞 3月26日(水)～4月4日(金)

期間中、小・中学生及び同伴者観覧無料

展覧会カレンダー

○…休館日 closed □…展示解説日(13:30から)

2024 4 April calendar grid showing dates and exhibition status.

5 May calendar grid showing dates and exhibition status.

6 June calendar grid showing dates and exhibition status.

7 July calendar grid showing dates and exhibition status.

8 August calendar grid showing dates and exhibition status.

9 September calendar grid showing dates and exhibition status.

10 October calendar grid showing dates and exhibition status.

11 November calendar grid showing dates and exhibition status.

12 December calendar grid showing dates and exhibition status.

2025 1 January calendar grid showing dates and exhibition status.

2 February calendar grid showing dates and exhibition status.

3 March calendar grid showing dates and exhibition status.

※展示内容は毎回全て替わります。※展覧会名、会期、内容等は変更することがあります。

令和6年(2024)3月2日(土)～4月16日(火)は企画展「子どもへのまなざし～清方が描いた子どもたち～」を開催